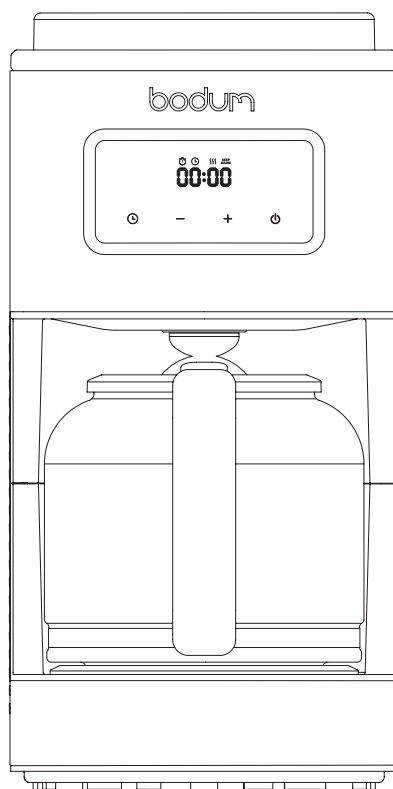


はじめに

この度は、BODUM® プログラマブル+コーヒーメーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後も、保証書と共に大切に保管してください。



はじめに

- | | | | |
|-------------|------------------|----------------|---------------|
| 1 本体 | 7 コーヒーフィルター | 13 ON/OFFボタン | 19 加熱アイコン |
| 2 ウォータータンク | 8 スプーン | 14 コントロールボタン + | 20 保温アイコン |
| 3 蓋 | 9 ジャグ | 15 コントロールボタン - | 21 電源コード |
| 4 シャワー本体 | 10 ウォータータンクウィンドウ | 16 時計・タイマーボタン | 22 ヒーティングプレート |
| 5 シャワーヘッド | 11 ジャグ蓋 | 17 タイマーアイコン | |
| 6 フィルターホルダー | 12 ディスプレイ | 18 時計アイコン | |

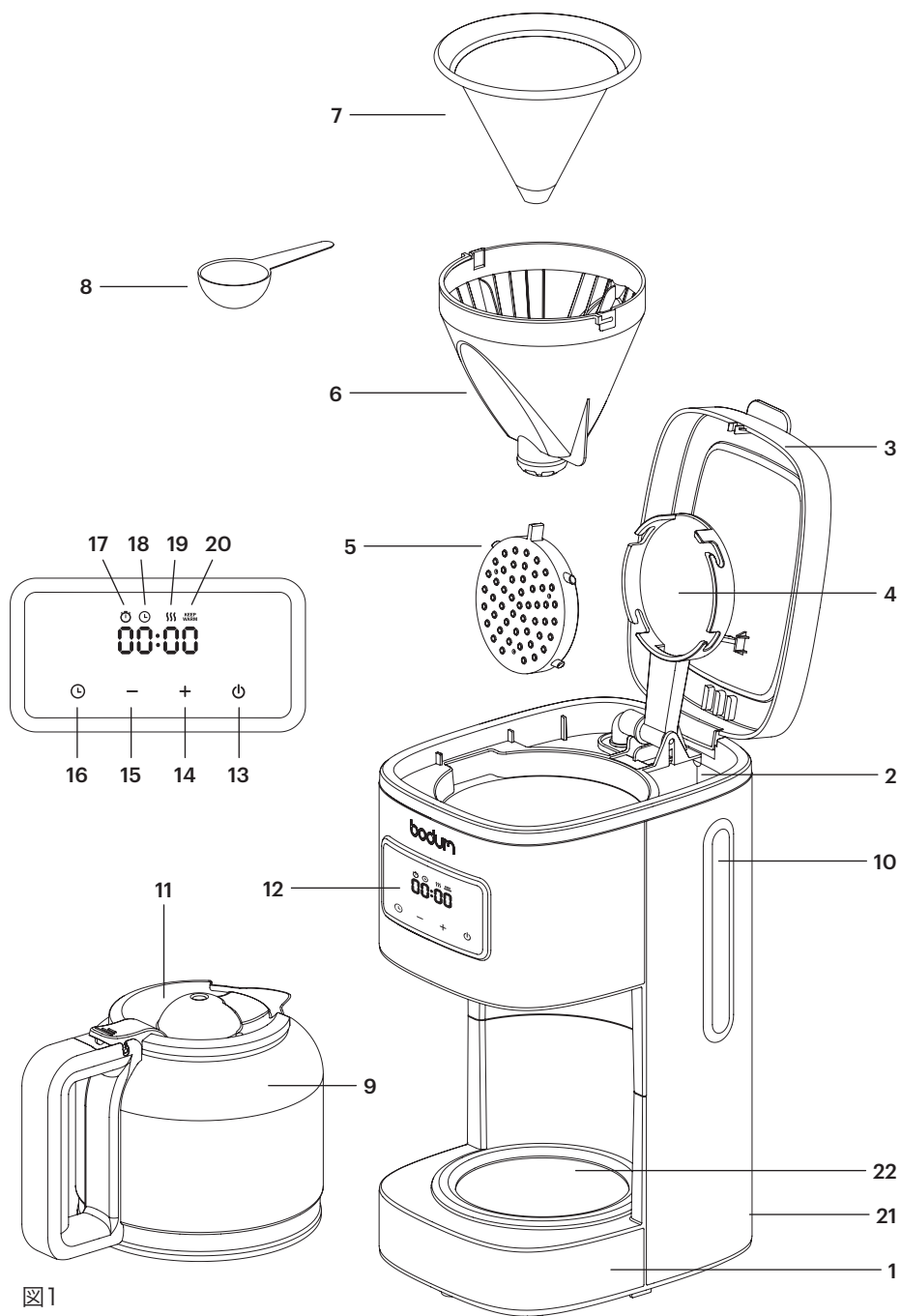


図1

ブログラマブル+コヒーメーカー

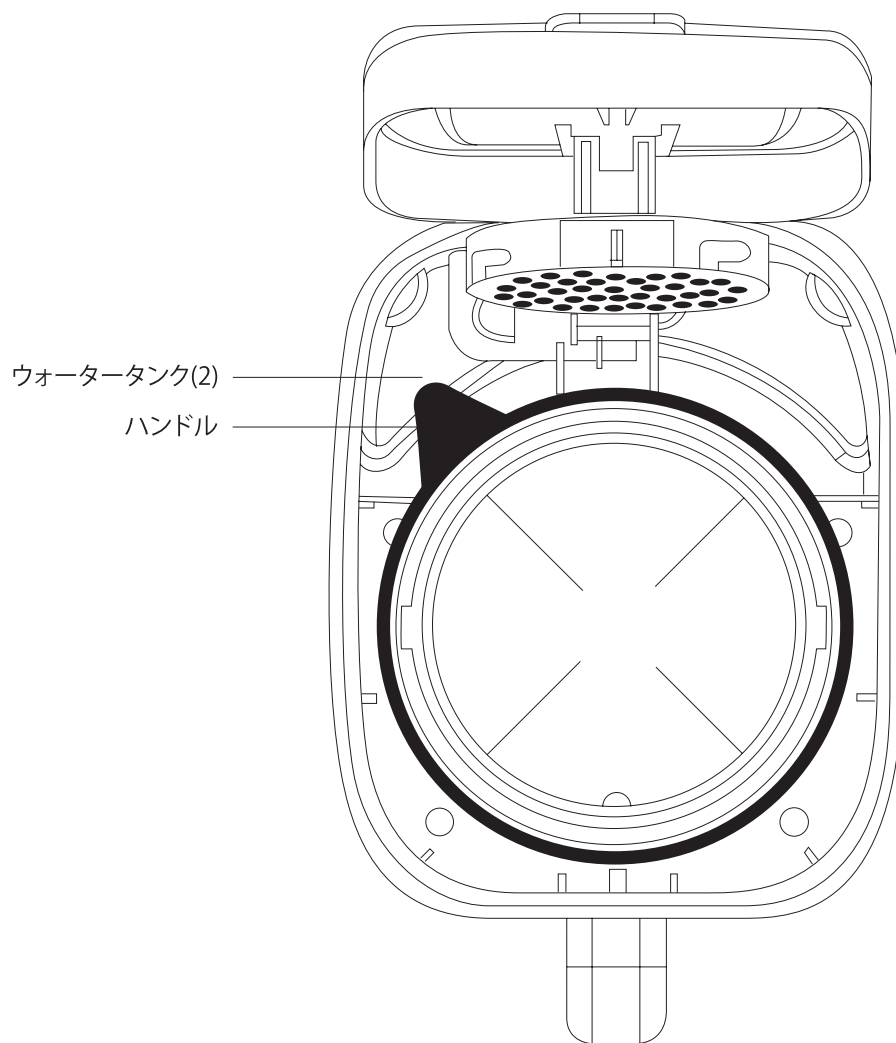


図2

安全上のご注意

- △ 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △ 注意 人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- 禁止 してはいけない内容です。
- ❗ 実行 しなければならない内容です。

本製品をご使用になる場合には、必ず下記事項を含む基本的な安全注意事項に沿ってご使用ください。

本製品を初めてご使用になる際には、ご使用前に取扱説明書全体をお読みください。

取扱手順及び安全注意事項を守らないと危険を伴う可能性があります。

メーカーは不適切な使用、誤った取り扱いに起因する損害については責任を負いません。

❗ 製品開封後、製品に損傷がないか確認してください。損傷の疑いがある場合には、そのままご使用にならず、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

△ 電源プラグやコードにダメージがみられる場合や、誤作動が起きた場合、本体に損傷がある場合は、使用をただちに中止し、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

△ 本製品はコーヒーを沸かすための器具です。本来の目的以外の用途で使用しないでください。メーカー推奨の付属品を使用してください。

○ 屋外で使用・保管しないでください。本製品は屋内用です。

△ 本製品は家庭用です。業務用ではありません。

△ 梱包材(段ボール、ビニール袋等)は、お子様の手の届かない所に置いてください。窒息や怪我の恐れがあります。

△ お子様为本製品で遊ばないように大人が監督してください。

△ お子様や本製品の使用に不慣れな方が使用する際は、使用上の安全性を確認できる大人が付き添い、監督や指示を行ってください。身体的、感覚的または精神的な機能に制限がある人や8歳以上のお子様からご使用いただけますが、使用上の危険性を理解させた上で、大人が安全な使用方法の監督、または指示を行いながら使用してください。

お手入れやメンテナンスに関しても大人が監督しながら実施してください。8歳以下のお子様の手の届くところに本製品や電源コード(21)などを置かないでください。

○ この機器(電源コード(21)、電源プラグ、本体)は絶対に液体に浸さないでください。火事・感電・怪我の恐れがあります。

○ 湿らせた布や濡れた手で本製品に触れないでください。濡れた手で電源コード(21)や電源プラグに触れないでください。

○ ご使用中やご使用後すぐに本製品の高温部に触れないでください。ジャグ(9)やフィルター(6, 7)に触れる際は、ご注意ください。

○ メーカーが推奨していない付属品等を使用しないでください。火災・感電・火傷や怪我を招く恐れがあります。

○ 空焚きはしないでください。

❗ ウォータータンク(2)に入れる水の量は、MAXライン以下にしてください。

❗ スイッチを入れる際は、必ずシャワーヘッド(5)とフィルターホルダー(6)が正しくセットしてあることを確認してください。

△ コーヒーを沸かしている間は、蓋(3)を開けないでください。作動中は蒸気に触れないよう気を付けてください。やけどの恐れがあります。

△ 沸騰している湯に触れないでください。やけどの恐れがあります。

❗ ご使用中は、いつでもON/OFFボタン(13)の操作ができるようにしてください。

❗ スイッチを切る時は、ON/OFFボタン(13)を長押ししてから、電源プラグを抜いてください。

△ 電源プラグを抜く際は、コードを引っ張るのではなく、プラグを持って外してください。

○ 電源コード(21)は、テーブルや作業台の端からぶら下げたり、高温部に接触させたりしないでください。

○ ご自身で電源コード(21)を取り換えないでください。修理等が必要な場合は、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。

△ ご使用の際は、安定し、乾燥した、すべりにくい平らな場所に置いてください。

○ 本製品を熱源の近く(電気コンロ・ガスバーナー・オーブンの中等)に置かないでください。

○ ご使用になる際に、キャビネットの中に設置しないでください。

❶ ご使用の際は、常に蓋(3)、フィルターホルダー(6)、コーヒーフィルター(7)を装着した状態でご使用ください。

○ スイッチがONになっている時は、空のジャグ(9)をヒーティングプレート(22)に置いたままにしないでください。ジャグ(9)が破損する恐れがあります。

○ ジャグ(9)は電子レンジ・コンロ・ヒーター等で加熱しないでください。本製品で使用する事を目的に設計されています。

○ ジャグ(9)が熱い時は、濡れた場所や冷たい布巾の上に置かないでください。急激な温度差により割れることがあります。

△ ジャグ(9)に破損がある時やハンドルにがたつきがある時は、ただちに使用を中止してください。

❶ シャワー本体(4)は軽く湿らせた布で拭いてください。シャワーヘッド(5)、フィルターホルダー(6)、コーヒーフィルター(7)、スプーン(8)、ジャグ(9)、ジャグ蓋(11)は、取り外しが可能で食器洗い乾燥機上段にて洗うことができます。手洗いも可能です。

○ ジャグ(9)はクレンザー、スチールたわし、研磨剤入りたわし等で洗わないでください。傷がつき、破損の原因となる恐れがあります。

△ **注意:** 製品への損傷を防ぐため、お手入れの際は、アルカリ性洗剤を使用しないでください。柔らかい布と中性洗剤をご使用ください。

❶ 本体や加熱部は、電源を切った後もしばらくの間熱い状態ですので、ご注意ください。

△ **警告:** 誤使用または不適切な使用は火傷や怪我の原因となります。

❶ 本製品を使用しない時やディスプレイ(12)の時計を使用しない時、お手入れの前にはコンセントからプラグを抜いてください。お手入れや部品の装着・取り外しは本体が冷めてから行ってください。

○ 本製品を改造しないでください。不適切な使用、誤った操作による損害については保証いたしません。

設置について

- ご使用の際は、安定し、乾燥した、すべりにくい平らな場所に置いてください。熱い台の上や熱源の近くには置かないでください。
- お子様の手の届くところに本製品や電源コード(21)などを置かないでください。
 - 本体(1)を金属製トレイ、その他金属の上に置かないでください。
 - △ 電源を入れる前に、本製品の銘板に記載された定格電圧とご家庭または本製品をご使用の地域の電圧が一致している事を確認してください。一致していない場合は、ご使用を中止し、ボダムジャパン・サービスセンターにご連絡ください。
 - 本製品は、極端に暑い場所、寒い場所、直射日光の当たる場所、埃の多い場所では使用しないでください。

大切なお知らせ

電源コード

- 長い電源コードに絡まったり引っかかりたりする危険を防ぐために、本製品には短い電源コードを使用しています。
- 延長コードもご使用いただけますが、ご使用する延長コードの説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- 延長コードをご使用になる場合：
- △ 延長コードの定格は本製品の定格と同等又はそれ以上であることを確認してください。
 - ❗ 延長コードを使用することによりコードが長くなる場合は、作業台やテーブルの上に無造作に伸ばしておくと、子どもが引っ張ったり、不意に引っかかってつまずいたりする恐れがあるため、適切に配置してください。

初めてご使用の前に

初めてご使用いただく前に、洗浄可能なパーツをきれいに洗ってください。次の部品は食器洗い乾燥機で洗うことができます。

- | | |
|-------------|---------|
| 5 シャワーヘッド | 8 スプーン |
| 6 フィルターホルダー | 9 ジャグ |
| 7 コーヒーフィルター | 11 ジャグ蓋 |

- ① ON/OFFボタン(13)を3秒間長押ししてください。ディスプレイ(12)に時刻が表示され、明るくなります。
- ② ウォータータンク(2)のMAXラインまで水を入れてください。フィルターホルダー(6)、コーヒーフィルター(7)、ジャグ(9)をセットしてください。この時、コーヒー豆は入れないでください。
- ③ ON/OFFボタン(13)を押してください。ウォータータンク(2)の水はフィルターを通過し、ジャグ(9)へ落ちていきます。約10分でウォータータンク(2)の水がジャグ(9)に落ちます。
- ④ ジャグ(9)に溜まったお湯を捨ててください。熱いのでやけどにご注意ください。
- ⑤ 10分以上待ってから、通常通りにご使用ください。

使用方法

- ① 蓋(3)を開け、ウォータータンク(2)に冷たい水を注いでください。この時、ウォータータンクウィンドウ(10)のMINラインからMAXラインの間でお好みの量の水を入れてください。
- ❗ ウォータータンク(2)には、冷たい新鮮な水を入れてください。
- ⚠ 警告：決して牛乳や水以外の液体を入れないでください。
- ② 蓋(3)を閉めてください。
- ❗ コーヒーフィルター(7)は図2(P.3)のように、ウォータータンク(2)側にハンドルが来るようにセットしてください。
- ③ ON/OFFボタン(13)を3秒間押ししてください。ディスプレイ(12)が明るくなります。
- ④ 中挽きコーヒー豆をコーヒーフィルター(7)に入れてください。水120ccに対し、付属のスプーン(8)ですり切り1杯(7g)の中挽きコーヒー豆が目安となります。ジャグ1杯のコーヒーを作る場合、付属のスプーン(8)で12杯のコーヒー豆をコーヒーフィルター(7)に入れてください。お好みによりコーヒー豆の量を変えてください。
- ❗ コーヒーフィルター(7)は図2(P.3)のように、正しい向きでセットしてください。
- ❗ コーヒーフィルター(7)は、必ず本製品専用のフィルターをご使用ください。ペーパーフィルターはご使用いただけません。

⑤ ON/OFFボタン(13)を1回押してください。加熱アイコン(19)が点灯し、作動し始めます。数秒で水がシャワーのように降り注ぎ、ジャグ(9)にコーヒーが溜まっていきます。ジャグ1杯分のコーヒーを作るのに10分程かかります。

⓪ この時、蓋(3)を開けないでください。故障の原因になります。

メモ: コーヒーを抽出している間にジャグを本体から外すと、コーヒーの抽出が自動的に停止し、いつでもコーヒーを注ぐことができます。ただし、その場合は、30秒以内にジャグを戻すようにしてください。

コーヒーが出来上がり、ウォータータンク(2)の水が少なくなると、ジューっという音がし、自動的に電源が切れ、ヒートイングプレート(22)が自動的に保温をし始めます。保温機能は約2時間経過すると、自動的に切れます。保温機能が働いている間は、保温アイコン(20)が点灯します。コーヒーの香りと風味は時間が経過すると失われていきますので、なるべく早めにお召し上がりください。

⑥ ON/OFFボタン(13)を3秒押してください。スイッチが切れます。ディスプレイ(12)はスタンバイモードに入ります。

タイマーの設定方法

① ON/OFFボタン(13)を3秒間押してください。ディスプレイ(12)が明るくなります。

② 現時刻の設定をします。

時計・タイマーボタン(16)とコントロールボタン(15)を同時に押してください。図3のように時計アイコン(18)が表示されます。コントロールボタン+(14)やコントロールボタン-(15)を押して、現時刻を設定してください。現時刻に合わせたら、再び時計・タイマーボタン(16)とコントロールボタン(15)を同時に押してください。現時刻がセットされます。

③ タイマー時刻の設定をします。

現時刻の設定が終わったら、時計・タイマーボタン(16)を押してください。図4のように、ディスプレイ(12)にタイマーアイコン(17)が表示されます。次に、コントロールボタン+(14)やコントロールボタン-(15)を押して、タイマー時刻を設定してください。時計・タイマーボタン(16)を押すと、タイマー時刻がセットされます。



図3



図4

メモ:タイマー時刻は、コーヒーを作り始める時刻になります。出来上がり希望時刻の10分程前にセットしていただくと、ご希望の時間に出来上がります。

メモ:時刻を合わせる際、コントロールボタン+(14)やコントロールボタン-(15)を長押しすることで、時間を早く進ませたり、早く戻したりすることができます。

メモ:時計を合わせた後、コンセントを抜き数分経過すると、時刻がリセットされます。(デフォルト12:00)

メモ:タイマーは、ご使用の都度セットする必要があります。

メモ:コーヒーが出来上がってから2時間放置すると、自動的に電源が切れます。

日常のお手入れ

本体(1)、シャワー本体(4)は、軽く湿らせた布で汚れを拭きとってください。

⌚ お手入れの際は、化学薬品、スチールワールたわしや研磨剤の入ったクリーナー等をご使用にならないでください。

❗ お手入れをする前に、コンセントからプラグを外し、必ず電源を切ってください。

❗ ご使用の都度、よく清掃してください。次の部品は食器洗浄乾燥機で洗うことができます。

- | | |
|-------------|---------|
| 5 シャワーヘッド | 8 スプーン |
| 6 フィルターホルダー | 9 ジャグ |
| 7 コーヒーフィルター | 11 ジャグ蓋 |

❗ 食器洗い乾燥機に入れる前に、コーヒー粉がコーヒーフィルター(7)に残っていない事を確認してください。

定期的なお手入れ

1. 水アカ除去

本製品を正しく作動させるため、水アカ(水分に含まれるミネラル分)がたまっていない事を確認してください。水アカ除去の回数はお住いの地域の水質によりますが、本製品を30回ご使用の都度に行うことをおすすめします。

⚠ **重要:** 水アカがたまってしまうと、故障の原因となることがあります。

定期的に水アカ除去を行うことで、製品の耐久年数を伸ばし、故障を軽減します。また、水蒸気の発生を少なくし、コーヒー抽出時間の短縮、電気代の節約にもつながります。

水アカは市販のコーヒーマシン用水アカ洗浄剤、又は酢と水(酢20%と水80%)の溶液で洗浄してください。

❶ 市販のコーヒーマシン用水アカ洗浄剤をご使用の場合は、銅やシリコン素材の加熱部への使用に適している事を確認してください。(製造者が記載する洗浄剤の仕様と使用量に関する注意事項を十分に確認してください)

① ウォータータンク(2)に水アカ洗浄剤又は酢と水の溶液を入れます(MAXライン以下まで)。

② シャワーヘッド(5)、フィルターホルダー(6)、コーヒーフィルター(7)、ジャグ(9)を所定の位置にセットします。この時、コーヒーフィルター(7)にコーヒー粉は入れないでください。

③ ON/OFFボタン(13)を押してスイッチを入れます。ウォータータンク(2)が空になるまで作動させます。

④ ジャグ(9)に残った水アカ洗浄剤又は酢と水の溶液を捨て、きれいな流水で2回以上すすいでください。その他のパーツ(シャワーヘッド(5)、フィルターホルダー(6)、コーヒーフィルター(7)、ジャグ蓋(11))もきれいな流水で2回以上すすいでください。

⑤ コーヒーマーカーを10分間放置し、冷却させます。その後、全てのパーツを所定の位置にセットしてください。

⚠ **注意:** 水アカ除去時、通常よりも多い蒸気が発生することがあります。

この取扱説明書に記載されている以外のお手入れ、修理はボダムジャパン・サービスセンターにご依頼ください。

2. シャワーヘッドのお手入れ

シャワーヘッド(5)は個別にクリーニング又は水アカ除去することができます。

- ① 蓋(3)を開けると、シャワー本体(4)は自動的に上昇します。
 - ② リブを左に回すことで、シャワー本体(4)からシャワーヘッド(5)を引き離すことができます。前述の水アカ除去の項を参照し、お手入れをしてください。
- Ⓢ **注意:** シャワーヘッド(5)のお手入れの際は、硬いブラシや鋭利な器具を使用しないでください。傷や損傷の原因になります。

⚠ **重要:** 定期的な水アカ除去をしていない場合や、この取扱説明書通りのお手入れをしていない場合は、保証の対象外となります。

保管方法

- ❗ ご使用にならない時は、必ずコンセントからプラグを抜いてください。

廃棄方法

- ❗ 本製品を廃棄する際は、お住いの自治体の分別廃棄ルールに従ってください。

製品の分別廃棄は、不適切な処理による環境や健康へ悪影響を及ぼす事態を防ぎ、リサイクルによりエネルギーと資源を大幅に節約することができます。